

第二南陽園事業計画

第二南陽園は、サービス指針である「笑顔で、利用者の心に寄り添うサービスを提供します」「地域と繋がり助け合う、開かれた施設を目指します」「専門職としての自覚を持ち互いに成長できる職場環境を作ります」を基に、ご利用者のご家族、地域、職員とが温かい心の交流のできるような施設を目指して、サービスの一層の充実に努めます。

1. 全体目標

- 1) 引き続き「感染症予防マニュアル」に基づき、感染症予防に努めます。
- 2) タブレット端末を利用した記録方式の推進等 I C T化の一層の推進を図り、ご利用者の安全と職員の負担軽減を図るとともに、その効果を検証していきます。
- 3) 人材確保・育成のため職場体験や実習生受入れを強化するとともに、昨年度受け入れた技能実習生の指導、定着支援を行い、福祉人材確保の新しい方向性を探るとともに、職員の働きやすい環境づくりに努めます。

2. 各会議、委員会目標

【リーダー会議】

- 1) フロアでの取り組みや課題の検討・業務改善を行い、働きやすい職場を目指します。
- 2) 各委員会と連携を図り、ご利用者のサービス向上に努めます。
- 3) サブリーダーと協力し、新人職員が定着できる指導環境を整え更なる育成に取り組みます。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← 1)各フロアでの取り組み・課題の共有・検討 →											
← 2)各委員からの提案をサポート・助言をしていく →											
← 3)サブリーダーと情報を共有し、人材育成に努める →											

【サブリーダー会議】

- 1) 危険予知訓練(KY T)を継続し、重複したヒヤリハットの減少に努めます。
- 2) 現場に則したサブリーダー主催の研修会を開催し、職員のスキルアップに努めます。
- 3) リーダーと協力し、職員が働きやすい職場を目指し、職員が定着できる指導環境を整え更なる育成に取り組みます。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
←————→											
1) ヒヤリハットと連動した危険予知訓練(KY T)の継続的实施											
				↔						↔	
				危険予知訓練研修						危険予知訓練研修	
←————→											
2) 研修会の開催											
←————→											
3) リーダーと情報を共有し、人材育成に努める											

【事故防止対策委員会】

- 1) 毎月のヒヤリハットの集計・分析結果を検討し、再発防止を図ります。
- 2) 事故報告書の提出を速やかに行うとともに、必要に応じて臨時事故対策委員会を開催し、多職種で発生状況の確認・再発防止策等を検討していきます。
- 3) 事故毎の防止策の実施状況を1か月・3か月後に確認し、検証していきます。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
←————→											
1) 毎月のヒヤリハットの集計・分析結果、予防策を職員に周知。再発防止を図る											
←————→											
2) 必要に応じ、臨時事故対策委員会の開催											
←————→											
3) フロア会議にて事故防止策の実施状況を確認。効果の有無により再考											

【感染防止対策委員会】

- 1) 年2回研修会と共に、1介護1手洗いの標準予防策を繰り返し職員に周知・徹底を図ります。
- 2) 感染症発生時は速やかに委員会を開催し、マニュアルの沿い対応方法を決定して拡大防止を図ります。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← 1)-1 1介護1手洗いの標準予防策を繰り返し職員に周知・徹底を図る →											
← 1)-2 施設内研修会開催 →			← 1)-2 研修会開催 →								
← 2)感染症発生時は速やかに委員会を開催。感染拡大を防止 →											

【ケアプラン委員会】

- 1) 日々の生活記録の充実を図り、アセスメントシート・施設サービス計画作成に活かしていきます。
- 2) アセスメントシートの内容をより充実したものにするために、研修会を開催します。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← 1)日々の記録に生活の様子が記載されているか確認していく →											
← 2)アセスメントシートの記入方法の再確認と研修会の実施 →											

【食事委員会】

- 1) ご利用者に食事の時間を楽しんでいただけるよう、食事マニュアルの改善内容を具体的に支援に繋げていきます。
- 2) 食事委員会主催のイベント食を年2回実施します。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← 1)改善内容の抽出・改善案の実施・評価をする →											
← 2)-1 イベント食の計画・実施・評価 →						← 2)-2 イベント食の計画・実施・評価 →					

【機能訓練委員会】

- 1) ご利用者の状態に沿った支援ができるよう、フロアごとにポジショニング・シーティング研修会を開催します。
- 2) 褥瘡防止対策委員会との連携を継続し、体圧測定を併用した原因の特定と対策を行い、皮膚トラブルの早期改善に努めていきます。
- 3) 福祉用具の清掃と管理を徹底し、ご利用者へのスムーズな提供を行います。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← 1)フロアごとの研修会の実施 →											
← 2)褥瘡発症者等の情報共有と早期対策を行う →											
← 3)-1 福祉用具の見直し・使用状況の把握 →											

3. 各職域目標

【事務室】

- 1) 各担当が一体となって連携し、丁寧な窓口・電話応対に努めます。
- 2) 物品の適正管理に努め、経費の削減を図ります。
- 3) 感染症予防策を怠らず、消毒作業を行いながら職場内の清潔保持に努めます。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← 1) お待たせしないように、事務室全員が担当で対応する											
← 2) 事務室、倉庫内等の整理を行う (年末)											
← 3) 各フロア、館内備品等の消毒作業											

【栄養室】

- 1) ご利用者皆さまが楽しめる食事の提供を他職種と協力しながら行っていきます。
- 2) 食器から食事を楽しんでいただく工夫をしていきます。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← 1) クッキング★カフェ・行事食はご利用者の意見を伺い献立を作成											
← 2) 食器等の検討・入替・補充の実施											

【医務室】

- 1) 他職種との協働・連携・情報を共有し、医療の観点からご利用者と接し、安全で穏やかな生活を支えます。
- 2) 全職員の標準予防策の徹底を図り感染症の予防を行い、発生時は拡大防止に努めます。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
← 1) 毎日のラウンド及び他職種と連携を図り、ご利用者の状態把握											
← 2) 標準予防策(スタンダードプリコーション)の指導及びマニュアルに沿った対応											

【地域連携担当】

- 1) 受け入れ体制や充実した実習生活を送れるよう環境を整え、入職に繋がるよう努めます。
- 2) ボランティア活動の再開に向け、安心して活動していただけるようボランティアとの意見交換を行い、活動のサポートをしていきます

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
←-----→											
1)-1 担当教員との連携と密に行い、依頼をできるだけ受け入れしていく											
←-----→											
1)-2 実習生との振り返りを実施。実習担当者・担当教員と情報を共有する											
←-----→											
2)意見交換を行い、活動のサポートをしていく											

【1階フロア】

- 1) 余暇活動の充実に努め、ご利用者に楽しんでいただく機会を増やし、安心して快適に過ごしていただける環境を整えます。
- 2) グループごとに「グループ目標」を定め、サービス向上に努めます。

具体的行動計画											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
←-----→											
1)-1 レクリエーション活動の充実											
←-----→											
1)-2 フロア環境整備											
←-----→											
2)-1 グループ目標を定める											
←-----→											
2)-2 グループ目標の実行											

